



2025 年8月7日

各 位

会 社 名 前澤給装工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉本 博司
(コード:6485 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役 管理本部長
谷口 陽一郎
(TEL 03-3716-1512)

「中期経営計画 2029」の策定に関するお知らせ

当社は、2026年3月期から2030年3月期までを対象とした中期経営計画を策定し、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、その内容につき下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

現中期経営計画が 2025 年 3 月期に最終期となることから、現計画の振返りを行うとともに、当社を取り巻く環境の認識に基づき、企業価値向上と持続的成長の実現に向け、新たに「中期経営計画 2029」を策定いたしました。

2. 基本方針

新たな中期経営計画では、「原点回帰・未来への挑戦」を方針に掲げ、持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を引き続き重視し、前中期経営計画で認識された課題も踏まえ、「当社の目指す姿は何か」を念頭に、5 つの「重点施策」を基に、取り組んでまいります。

3. 数値目標

	2024 年度(実績)	2029 年度(目標)	増減
売上高	319 億円	335 億円	+16 億円
営業利益	30 億円	38 億円	+8 億円
売上高営業利益率	9.5%	11.5%以上	+2.0%以上
ROE	6.04%	7%以上	+0.96%以上

※中期経営計画の詳細に関しましては、添付の資料をご参照ください。

以上

中期経営計画 *2029*



Quality, Safety & Originality

前澤給装工業株式会社

会社指針「QSO」

品質(Quality)、安全(Safety)、独創(Originality)の略であります。

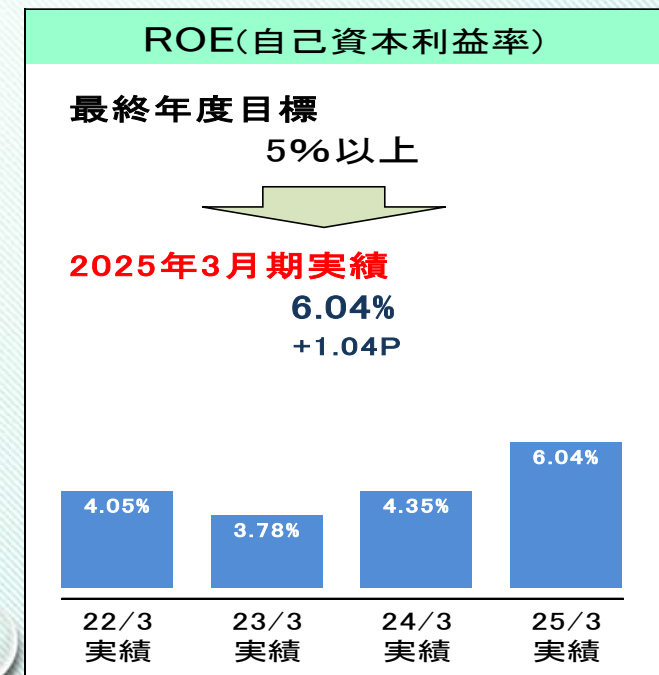
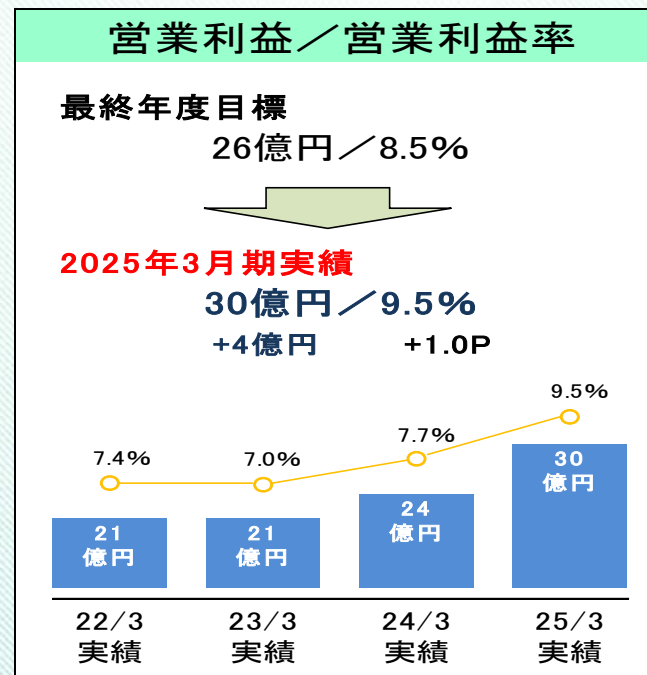
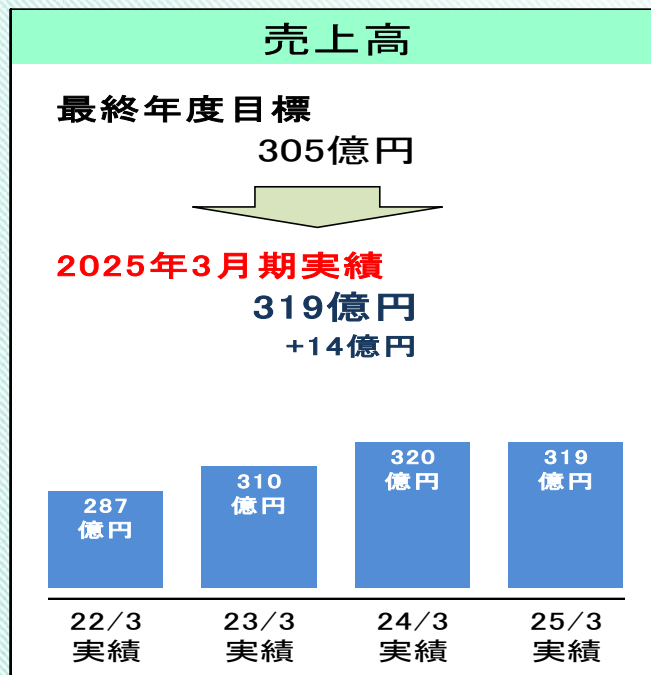
品質は人格であり
安全は協調であり
独創は改革である。

本中期経営計画は、「中期経営計画2024」の方針を引継ぎ、「サステナビリティ経営」を基礎に、更なる成長を支える基礎強化と既存の枠組みにとらわれない事業戦略の推進により、2029年度も見据えた持続的な成長への取組みを推進してまいります。



前中期経営計画の振り返り(1/4)

前中期経営計画の期間中は、新型コロナウイルス蔓延、ロシアによるウクライナ侵攻など、計画策定時に想定していなかった様々な外的要因により、多大な影響を受けたものの、結果的には、計画の目標数値は、全項目で上回ることができました。



前中期経営計画の振り返り(2/4)

基本方針

- ・ コア事業の安定的な収益拡大を図りながら、周辺領域の拡大による新たな成長ドライバーを生み出す
- ・ 財務の安定性を確保しつつ、資本効率を重視した経営により、利益還元を強化する
- ・ 社会的要請に対応した経営を推進し、事業活動を通じたサステナビリティの実現に貢献し、企業価値の向上に取り組む

重点施策

1. **競争優位の追求** (強みを活かした差別化)
2. **周辺領域の拡大** (新たな成長ドライバー創出)
3. **人財活躍の推進** (人的資本経営への取り組み)
4. **経営基盤の強化** (さらに信頼される)

前中期経営計画の振り返り(3/4)

競争優位の追求

強みを生かした差別化

主な施策

- ☞ QHP継手(高密度ポリエチレン管1種(PE100)兼用)の開発、販売など、耐震化製品の充実を図ってまいりました。
- ☞ 子会社であったQSOインダストリアル株式会社を吸収合併、前澤給装(南昌)有限公司の事業譲渡など、経営資源を本業に集中させることで、経営効率の改善を図ってまいりました。

周辺領域の拡大

新たな成長ドライバーの創出

主な施策

- ☞ 「建築設備分野」の実績を高め、新たな柱・収益源とすべく事業育成を図ってまいりました。
- ☞ 前澤リビング・ソリューションズ株式会社を吸収合併し、販売チャネルの拡大を図ってまいりました。

前中期経営計画の振り返り(4/4)

人財活躍の推進

人的資本経営への取組み

主な施策

- ☞ 2023年3月に、「健康経営優良法人 2023」(現「健康経営優良法人 2025」)の認定を受け、従業員の健康意識の向上に努めてまいりました。
- ☞ デジタル化による業務効率化を推進、ならびにワークライフバランスを実現できる職場環境の整備に取り組んでまいりました。

経営基盤の強化

さらに信頼される

主な施策

- ☞ 2023年5月に、「TCFD(気候変動関連財務情報開示タスクフォース)」への参画を通じて、TCFD提言を踏まえた事業リスク・機会の分析および開示に積極的に取り組んでまいりました。
- ☞ 温室効果ガス(CO2)排出削減の取組みとして、福島工場新設倉庫への太陽光パネルの設置により、環境への影響を最小限に抑えつつ、クリーンエネルギーの普及を図ってまいりました。

新中期経営計画における「基本方針」

新たな中期経営計画では、

「原点回帰・未来への挑戦」

を方針に掲げ、持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を引き続き重視し、前中期経営計画で認識された課題も踏まえ、「当社の目指す姿は何か」を念頭に、5つの「重点施策」を基に、取り組んでまいります。

新中期経営計画「経営目標」(数値目標)

「中期経営計画」では、最終年度(2029年度)の目標数値を、売上高「**335億円**」、営業利益「**38億円**」、営業利益率「**11.5%**」、ROE(自己資本利益率)「**7.0%**」を目指します。

	2024年度 (参考)	2025年度 見込み		2029年度 目標	増減 (増減率)
売上高	319億円	320億円	➤➤	335億円	+16億円
営業利益	30億円	22億円	➤➤	38億円	+8億円
営業利益率	9.5%	7.0%	➤➤	11.5%以上	+2.0P
ROE	6.04%	5.0%	➤➤	7.0%以上	+0.96P

※増減(増減率) : 2024年度比

新中期経営計画における重点施策(1/4)

「**原点回帰・未来への挑戦**」をテーマに、「5つ」の重点施策に取り組むことを通じて、企業価値の向上を目指してまいります。

重点施策①

既存事業の強化を図る

重点施策②

DX化の推進を図る

重点施策③

次世代の成長ドライバーを創出する

重点施策④

経営基盤の強化を図る

重点施策⑤

サステナビリティの推進を図る

取
組
み

2029年度

売上高

335億円

営業利益

38億円

ROE

7%以上

企業価値の向上
を図る

新中期経営計画における重点施策(2/4)

重点施策①

既存事業の強化を図る

70年にわたり築き上げてきた安定的収益基盤の強化、不採算、低採算を余儀なくされている事業の採算改善を図り、より一層の収益基盤の安定化と強化を進めます。

重点施策②

DX化の推進を図る

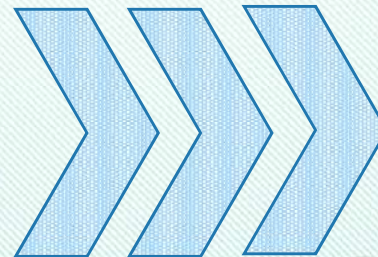
時代とともに進化する技術を取り込み、業務の自動化・省人化による生産性の向上を図り、かつ、業務プロセスを見直し、無駄を省くことにより、業務の「スマート化」(自動化・省人化)を進めます。

新中期経営計画における重点施策(3/4)

重点施策③

次世代の成長ドライバーを創出する

▶▶▶ 顧客が求める商品・サービスを迅速かつ、柔軟に提供し、顧客にとっての価値を高めるべく、新たな成長ドライバーの創出、研究開発力の強化に取り組みます。



新たな成長ドライバーの創出

新中期経営計画における重点施策(4/4)

重点施策④

経営基盤の強化を図る



前「中期経営計画」に引き続き、コーポレートガバナンス・コードに沿った実効性の向上に取り組み、経営の透明性を高め、コンプライアンス遵守の徹底を通じ、継続的な経営の健全化、ならびに人材の育成に努めます。

重点施策⑤

サステナビリティの推進を図る



前「中期経営計画」に引き続き、再生可能エネルギーの導入などにより、事務所(オフィス)、ならびに工場における省エネルギー対策の推進に取り組みます。

株主還元・配当方針

「株主還元・配当方針」について、これまでの配当性向の目標を見直し、短期的な利益変動の影響を受けにくい**純資産配当率(DOE)**を導入するとともに、「**累進配当**」を基本とする方針に変更いたします。(2026年3月期の配当より適用開始)

変更前

連結配当性向50%(目安)



変更後

【普通配当】

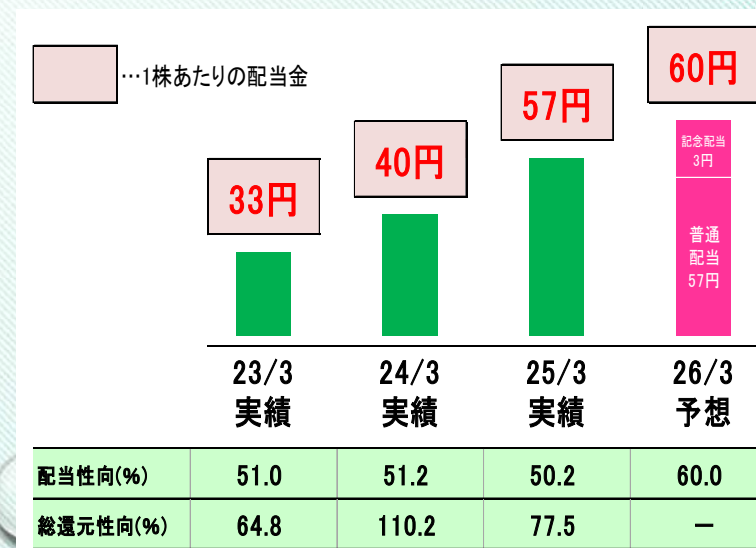
純資産配当率(DOE)3%、累進配当



株式の評価向上

PBRの更なる改善

◆ 株主還元推移

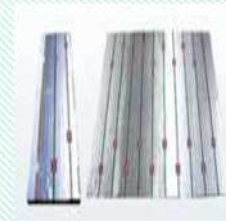


過去3年間の経営指標

		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高営業利益率	➤	7.0	7.7	9.5
ROE(%)	➤	3.8	4.4	6.0
ROA(%)	➤	3.2	3.7	5.2
設備投資(百万円)	➤	1,124	637	1,018
研究開発費(百万円)	➤	280	311	323
配当性向(%)	➤	51.0	51.2	50.2
総還元性向(%)	➤	64.8	110.2	77.5
自社株式取得(百万円)	➤	200	1,000	655



Quality, Safety & Originality



本資料の将来に関する一切の記載内容は、発表日現在において入手可能な情報に基づき推計したものであり、実際に様々な要因により予想と異なる結果になる可能性があることをご承知おき下さい。